平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場会社名　フルサト工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8087　URL http://www.furusato.co.jp
代表者　（役職名）取締役社長　（氏名）古里　龍平
問合せ先責任者（役職名）常務取締役　（氏名）大西　聡　TEL 06-6946-9605
四半期報告書提出予定日　平成26年8月7日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	18,615	4.6	387	31.7	469	28.1	271	25.4
26年3月期第1四半期	17,803	△1.9	294	△4.5	366	△5.8	216	1.5

（注）包括利益　27年3月期第1四半期　354百万円　（51.2%）　26年3月期第1四半期　234百万円　（492.8%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	18.75	—
26年3月期第1四半期	14.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	50,310	31,557	62.7	2,176.45
26年3月期	53,147	31,514	59.3	2,173.41

（参考）自己資本　27年3月期第1四半期　31,557百万円　26年3月期　31,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	24.50	29.50
27年3月期	—				
27年3月期（予想）		5.00	—	33.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想（平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,500	5.0	1,160	8.0	1,300	7.8	780	11.6	53.79
通期	82,300	△0.0	2,880	△7.3	3,180	△6.1	1,820	28.4	125.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、添付資料 P. 3 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をごらんください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	14,574,366 株	26年3月期	14,574,366 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	74,617 株	26年3月期	74,566 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	14,499,785 株	26年3月期1Q	14,526,719 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（重要な後発事象） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における日本経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、個人消費など一部に弱い動きが見られるものの、緩やかな回復基調で推移しました。そのような中、鉱工業生産における輸送機械は弱含み、汎用機械、生産用機械等は緩やかに増加しました。設備投資は建築着工、機械設備とも緩やかな増加が見られました。

それらの結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は、186億１千５百万円（前年同期比4.6％増）となりました。営業利益は３億８千７百万円（同31.7％増）、経常利益は４億６千９百万円（同28.1％増）となりました。また、法人税等１億９千７百万円を計上した結果、四半期純利益は２億７千１百万円（同25.4％増）となりました。

セグメントの状況は次の通りです。

（機器・工具事業）

当事業の売上高は98億１千１百万円（前年同期比7.1％増）となりました。生産稼働の回復等により工業機器事業が同8.4％増、自動車販売の反動減等により自動車向け機械工具事業が同1.7％減となったこと等によります。これらの結果、営業利益は同13.3％増の１億２百万円となりました。

（機械・設備事業）

当事業の売上高は24億４千２百万円（前年同期比18.5％減）となりました。前連結会計年度末の駆け込み需要の反動により工作機械事業が同24.0％減となりました。また、FAシステム事業は同12.1％増となりました。これらの結果、３千３百万円の営業損失（前年同期は７百万円の営業利益）となりました。

（建築・配管資材事業）

当事業の売上高は63億６千万円（前年同期比12.7％増）となりました。鉄骨建築資材事業は、建築着工が堅調に推移した結果、同10.0％増となり、配管資材事業は設備更新等の需要により同24.8％増となりました。これらの結果、営業利益は同48.8％増の２億９千２百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

（総資産）

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ28億３千６百万円減少し、503億１千万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の増加３億９千２百万円、投資有価証券の増加２億２千７百万円等により固定資産が７億２百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金の減少37億２千９百万円、現金及び預金の減少４億６千９百万円、商品及び製品の増加２億８千８百万円等により流動資産が35億３千８百万円減少したことによります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ28億８千万円減少し、187億５千２百万円となりました。この主な要因は、長期借入金の増加３億４千万円等により、固定負債が３億６千３百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金の減少30億７百万円、未払法人税等の減少６億７千７百万円等により流動負債が32億４千４百万円減少したことによります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ４千３百万円増加し、315億５千７百万円となりました。この主な要因は、退職給付に関する会計基準等の適用に伴う会計方針の変更により利益剰余金の期首残高が４千５百万円増加、剰余金の配当により３億５千５百万円減少、四半期純利益の計上により２億７千１百万円増加、その他有価証券評価差額金が８千万円増加したこと等によります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年５月７日に公表いたしました平成27年３月期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号　平成24年５月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号　平成24年５月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第１四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数の割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第１四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第１四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が18,060千円増加、退職給付に係る負債が51,893千円減少、利益剰余金が45,120千円増加しております。なお、当第１四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成26年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成26年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,393,407	8,924,143
受取手形及び売掛金	24,834,520	21,105,158
電子記録債権	800,014	970,808
商品及び製品	3,093,998	3,382,607
仕掛品	510,622	592,613
原材料及び貯蔵品	135,083	134,249
繰延税金資産	328,389	375,497
その他	273,159	332,866
貸倒引当金	△43,349	△30,904
流動資産合計	39,325,846	35,787,040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,087,233	3,172,462
土地	6,373,686	6,374,557
建設仮勘定	735,816	－
その他（純額）	324,281	366,841
有形固定資産合計	9,521,018	9,913,861
無形固定資産	64,171	62,985
投資その他の資産		
投資有価証券	2,884,852	3,112,121
退職給付に係る資産	175,633	224,427
その他	1,270,008	1,325,889
貸倒引当金	△94,299	△115,437
投資その他の資産合計	4,236,195	4,547,002
固定資産合計	13,821,384	14,523,848
資産合計	53,147,231	50,310,888

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成26年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成26年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,298,347	15,290,452
1年内返済予定の長期借入金	－	160,000
未払法人税等	930,683	253,655
賞与引当金	532,423	777,205
役員賞与引当金	25,860	7,330
災害損失引当金	1,012	1,012
その他	884,276	938,764
流動負債合計	20,672,602	17,428,420
固定負債		
長期借入金	－	340,000
繰延税金負債	693,625	765,936
退職給付に係る負債	83,050	34,827
その他	183,937	183,797
固定負債合計	960,613	1,324,561
負債合計	21,633,216	18,752,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,232,413	5,232,413
資本剰余金	5,975,224	5,975,224
利益剰余金	19,198,540	19,160,310
自己株式	△57,127	△57,188
株主資本合計	30,349,051	30,310,760
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,134,073	1,214,894
退職給付に係る調整累計額	30,890	32,252
その他の包括利益累計額合計	1,164,963	1,247,147
純資産合計	31,514,014	31,557,907
負債純資産合計	53,147,231	50,310,888

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年６月30日）
売上高	17,803,669	18,615,082
売上原価	15,276,340	15,886,500
売上総利益	2,527,328	2,728,582
販売費及び一般管理費	2,232,795	2,340,813
営業利益	294,532	387,769
営業外収益		
受取利息	1,588	2,056
受取配当金	17,873	20,150
仕入割引	106,079	122,513
受取賃貸料	7,971	8,110
その他	3,826	2,871
営業外収益合計	137,338	155,702
営業外費用		
支払利息	－	557
売上割引	58,107	68,076
賃貸収入原価	762	729
その他	6,309	4,286
営業外費用合計	65,179	73,650
経常利益	366,691	469,821
特別利益		
投資有価証券売却益	26,094	11
特別利益合計	26,094	11
税金等調整前四半期純利益	392,785	469,833
法人税、住民税及び事業税	187,076	243,491
法人税等調整額	△11,102	△45,551
法人税等合計	175,973	197,939
少数株主損益調整前四半期純利益	216,812	271,894
四半期純利益	216,812	271,894

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成26年４月１日 至　平成26年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	216,812	271,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,345	80,821
退職給付に係る調整額	－	1,362
その他の包括利益合計	17,345	82,184
四半期包括利益	234,157	354,078
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	234,157	354,078
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）①	四半期連結損益計算書計上額（注）②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,163,305	2,995,398	5,644,965	17,803,669	－	17,803,669
セグメント間の内部売上高又は振替高	209,925	107,419	3,523	320,867	△320,867	－
計	9,373,230	3,102,817	5,648,488	18,124,536	△320,867	17,803,669
セグメント利益	90,082	7,687	196,385	294,155	377	294,532

（注）① セグメント利益の調整額377千円には、セグメント間取引消去2,727千円、たな卸資産の調整額△2,350千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成26年４月１日　至　平成26年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）①	四半期連結損益計算書計上額（注）②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,811,484	2,442,745	6,360,852	18,615,082	－	18,615,082
セグメント間の内部売上高又は振替高	253,886	29,105	6,670	289,663	△289,663	－
計	10,065,371	2,471,851	6,367,523	18,904,746	△289,663	18,615,082
セグメント利益又は損失（△）	102,060	△33,101	292,266	361,226	26,543	387,769

（注）① セグメント利益又は損失の調整額26,543千円には、セグメント間取引消去30,566千円、たな卸資産の調整額△4,023千円が含まれております。

② セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。